

理事会だより

令和2年6月定例理事会

開催日：令和2年6月26日

定例理事会で、次の事項を決議しました。

付議事項

- 議案第1号 理事に対する利益相反取引について（貸付金）
- 議案第2号 理事に対する利益相反取引について（りんご予約金）
- 議案第3号 出口口数の減少について
- 議案第4号 貸出金等の直接償却について
- 議案第5号 定款の一部変更について
- 議案第6号 定款附属書総代選挙規程の一部変更について
- 議案第7号 信用事業規程の一部変更について
- 議案第8号 職制規程の一部変更について（常盤加工センター廃止）
- 議案第9号 パワーハラスメント防止法施行に伴う職員就業規則等の一部変更について
- 議案第10号 令和2年度コンプライアンス・プログラム及び不祥事未然防止のための行動計画について
- 議案第11号 令和2年度個人情報保護計画について
- 議案第12号 固定資産取得計画について
- 議案第13号 内部統制整備運用実施計画の設定について
- 議案第14号 令和2年度内部監査計画について
- 議案第15号 令和2年度農業振興計画に係る助成事業について
- 議案第16号 農地利用集積円滑化事業規程の全部廃止について
- 議案第17号 令和2年度肉牛価格共済制度保障基準価格設定について

JA津軽みらいの姿

令和2年6月30日現在

組合員数	17,797人
（正組合員）	10,141人
（准組合員）	7,656人
役員数	34人
（理事）	25人
（監事）	9人
職員数	450人
（正職員）	390人
（臨時職員・嘱託）	60人

人事異動のお知らせ

（ ）内は旧所属部署

令和2年7月1日付

○係長級

青果部りんご野菜課係長 古川 正喜（平賀青果センター係長）

○主任級

平賀青果センター主任 信平 幸誠（黒石青果センター主任）

○一般職

- 黒石青果センター 小田 桐 慎吾（石川青果センター）
- 平賀青果センター 長尾 賀子（尾上青果センター）
- 営農購買部車輛燃料課平賀給油所 後藤 俊也（営農購買部車輛燃料課セルフくろいしSS）
- 営農購買部車輛燃料課尾上給油所 木村 和幸（営農購買部車輛燃料課平賀給油所）
- 石川青果センター 木村 順俊（平賀青果センター）
- 板柳基幹支店金融共済課 野上 彩芽（共済部共済事務課）
- 板柳青果センター 葛西 崇（平賀青果センター）

〈試用期間満了により採用〉

- 金融部金融課 松橋 凌太
- 黒石基幹支店山形支店 栗林 英寿
- 黒石基幹支店基幹グリーンセンター購買 小野 穂高
- 黒石基幹支店基幹グリーンセンター指導 齊藤 丈一郎
- 黒石青果センター 工藤 琉世
- 田舎館基幹支店基幹グリーンセンター購買 工藤 秀一
- 尾上基幹支店金融共済課 有馬 郁織
- 常盤基幹支店金融共済課 兼平 信太郎
- 常盤基幹支店基幹グリーンセンター購買 鎌田 翔貴
- 石川基幹支店金融共済課 成田 世莉花
- 板柳基幹支店金融共済課 宮本 晶平

○臨時職員

平賀青果センター臨時職員 安田 龍将（板柳青果センター臨時職員）

〈臨時職員に登用〉

- 共済部共済企画推進課臨時職員 長内 千恵子（共済部共済企画推進課臨時業務員）
- 黒石青果センター臨時職員 齋藤 清人（黒石青果センター常用作業員）
- 平賀青果センター臨時職員 櫛引 雄介（平賀青果センター常用作業員）
- 南米穀センター臨時職員 高橋 麗奈（南米穀センター臨時業務員）
- 営農購買部車輛燃料課平賀給油所臨時職員 山口 真人（営農購買部車輛燃料課平賀給油所臨時業務員）
- 営農購買部車輛燃料課尾上給油所臨時職員 葛西 丈士（営農購買部車輛燃料課尾上給油所臨時業務員）
- 営農購買部車輛燃料課車輛センター臨時職員 工藤 利紀（営農購買部車輛燃料課車輛センター臨時業務員）
- 黒石基幹支店山形支店臨時職員 菅井 葉子（黒石基幹支店山形支店臨時業務員）

○臨時業務員

- 営農購買部車輛燃料課平賀給油所臨時業務員 谷川 隆晟（営農購買部車輛燃料課沿川給油所臨時業務員）
- 営農購買部車輛燃料課田舎館給油所臨時業務員 木村 康志（営農購買部車輛燃料課尾上給油所臨時業務員）
- 営農購買部車輛燃料課セルフくろいしSS臨時業務員 木野田 正子（営農購買部車輛燃料課田舎館給油所臨時業務員）
- 常盤基幹支店基幹グリーンセンター購買臨時業務員 今泉 早苗（営農購買部購買課常盤加工センター臨時業務員）

暮らしと電気安全 8月

8月は「電気使用安全月間」です。

夏は肌の露出が多くなり汗もかくことから、電気が流れやすくなります。また、暑さにより注意力が散漫になりがちのため、感電事故が多くなる傾向にあります。

そこで、経済産業省では、毎年8月を「電気使用安全月間」と定め、関係団体の協力のもとに電気に関する安全運動を展開し、広く電気事故防止を呼びかけています。電気安全に心がけましょう。

